

介護労働懇談会の取組好事例（福島支所）

懇談会の紹介パンフレット&メンバーサイトTOPページ



介護のお仕事に興味のある方、介護職の皆様へ

介護労働懇談会とは

安心して働くことができる介護事業所の職場作り、介護分野の人材確保及び定着を図るため、地域において、介護労働関係機関等から構成されるネットワークを設置しています。

相互の施策、事業に対する理解の促進、情報交換・共有等、地域の実情に応じた役割を担うことを主な活動内容としています。

懇談会構成

- ◆福島労働局
- ◆公共職業安定所
- ◆福島県（保健福祉部、商工労働部）
- ◆介護労働安定センター福島支所

- ◆福島県社会福祉協議会
- ◆福島県の介護団体

- ◆（油）高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部
- ◆介護分野の教育訓練施設等（養成施設等）
- ◆介護労働に係る専門家
- ◆介護事業主

福島県介護労働懇談会 リーフレット

各団体ホームページURLはこちら

(公財) 介護労働安定センター福島支所 TEL：024-523-1871

取組好事例 介護の職場から離職の改善を協議する

●開催日時

平成28年11月18日（火）13:30～15:50

●テーマ

(1)介護職員の離職の改善について

- ・現況報告～平成27年度介護労働実態調査結果より
- ・意見交換

●参加機関

福島労働局福島公共職業安定所、福島県商工労働部、福島県社会福祉協議会
福島県老人福祉施設協議会、福島県老人保健施設協会 他

●取組み内容

- ・離職の現況及び問題点を協議、現場の実情を協議
- 介護関係団体からは、深刻な採用の実態とこれを起因とする職員の負担増、離職という悪循環化が報告された。

●取組みの効果

行政機関や介護関係者が参集する懇談会の場を通し、積極的な意見交換により、介護労働の課題とその解決策について情報の共有を図ることができた。

今後も引続き横のつながりを深め、介護労働者の雇用改善と採用・定着について統一した対応を図る必要性を確認した。

